

【議題2】自治会の防犯活動について

各市の防犯活動の取り組みにおける課題や、状況をお知らせください。

また、特殊詐欺（電話 de 詐欺）による被害件数・被害総額が増加しています。コミュニケーション（声掛け）による注意喚起の他に、取組や課題についてお知らせください。

住民自治組織名 浦安市自治会連合会

調 査 票	
現状・取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年恒例の自治会連合会の自主事業として、「火の用心」地域見守り運動を実施している。当事業は 40 年も続く歴史のある市民活動であり、昨年までは名称に「路上禁煙」と入っており、主に路上喫煙を防止し防火安全を呼びかけるものであったが、今年度からは路上禁煙だけでなく、広く地域の安全安心な暮らしを守るという意識から「地域見守り運動」と名称を改め、11 月 15 日から4月 15 日の期間に活動を行っている。また、単位自治会においても、じゃらん棒を用いて地域を見回っている。 ・浦安市では、犯罪発生の抑止効果、また、被疑者検挙につながる情報・証拠としての効果が期待できることから、安全で安心なまちづくりの推進を目的として、自治会が防犯を目的に防犯カメラを設置した場合に、その設置費用の一部に対して、予算の範囲内で補助金を交付している。また、補助金以外にも、防犯パトロールを行う際に使用する誘導棒等の備品の貸し出しも行っている。（担当課：市民安全課）
各市の特色・課題・今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・浦安市は面積が小さいが人口密度が大きい東京のベッドタウンとしての特徴を持ち、埋立て地が多くを占める中町・新町は元町に比べてマンションが多く地域間で生活環境にギャップがある。その中においても、元々、タバコの不始末による火災を防ぐために元町を中心にして始まった「火の用心」地域見守り運動は今後も継続していく予定であり、時代や生活環境に合わせてキャンペーン内容をつねに改善していく考えである。 ・各自治会から防犯支部長を選出し、各防犯支部長宛に市民安全課から不審者等の情報をメールにて送付し、そこから自治会に共有することで全体に情報がいきわたるようにしている。

【議題2】自治会の防犯活動について

各市の防犯活動の取り組みにおける課題や、状況をお知らせください。

また、特殊詐欺（電話 de 詐欺）による被害件数・被害総額が増加しています。コミュニケーション（声掛け）による注意喚起の他に、取組や課題についてお知らせください。

住民自治組織名 鎌ヶ谷市自治会連合協議会

調 査 票	
現状・取り組み状況	<p>通学路の見守りや、青パトに巡回などに協力している。</p>
各市の特色・課題・今後の取り組み	<p>特殊詐欺（電話 de 詐欺）については、自連協の地区ふれあい員を対象とした研修会において、市担当課による実演や説明を定期的に行っている（3～5年に1回くらい）。</p> <p>防犯活動そのもののほか、地域の親睦を図ることによって、身近に相談できる人を増やすことも重要であると考えている。</p>

【議題2】自治会の防犯活動について

各市の防犯活動の取り組みにおける課題や、状況をお知らせください。

また、特殊詐欺（電話 de 詐欺）による被害件数・被害総額が増加しています。コミュニケーション（声掛け）による注意喚起の他に、取組や課題についてお知らせください。

住民自治組織名 船橋市自治会連合協議会

	調 査 票
現状・取り組み状況	<p>船橋市の自治会防犯活動については、基本的には各町会・自治会及び24 コミュニティ地区連絡協議会の自主防犯組織に委ねており、それぞれの地区において定期・不定期の防犯パトロール、登下校時のスクールガード、電話 de 詐欺防止啓発等に取り組んでいます。</p> <p>電話 de 詐欺については、船橋市は令和5年11月末現在158件、被害額約3億3,476万円で近隣5市（千葉、松戸、市川、柏、船橋市）の中でも常に1、2位と被害が多発しています。このため所轄警察署を含め官民挙げて防止・撲滅に努めています。特に2か月ごとの年金支給日には市内4か所の郵便局を順次選び近隣町会・自治会、地区連が、警察官、郵便局員と共に啓発活動を行っています。</p> <p>また、当協議会では、昨年10月の千葉安全・安心まちづくり旬間に合わせ船橋駅、北習志野商店街、その他地区主要駅周辺においてキャンペーンを実施し、「安全で安心なまちづくり」宣言をするとともに多くの市民に啓発物資を配布しながら注意喚起を呼びかけました。</p>
各市の特色・課題・今後の取り組み	<p>船橋市では、電話 de 詐欺防止対策として①電話に出ない、②留守番電話設定をする、③電話録音装置を設置するなどを推奨しております。</p> <p>特に被害が急増した平成30年、令和元年度には振り込め詐欺対策電話機等購入費補助金制度を設け、65歳以上の高齢者に対し購入費の4分の3、上限1万円の補助金を支給しました。両年度で3,470件、3,204千円の利用がありました。</p> <p>また、令和4年度からは電話録音装置貸出制度を設け、65歳以上がいる世帯に対し1年間貸与しています。令和4年206件、令和5年12月末現在179件の貸し出しを行っています。</p> <p>当協議会では、これら対策にもかかわらず一向に減らない被害をいかに減らしていくかが喫緊の課題となっています。このため不審な電話を受けたとき、気軽に相談できるコミュニケーションづくりこそ町会・自治会の役割と認識し、引き続き啓発に努めるとともに防止・撲滅に向けてキャンペーン等を継続して実施していくこととしています。</p>

【議題2】自治会の防犯活動について

各市の防犯活動の取り組みにおける課題や、状況をお知らせください。

また、特殊詐欺（電話 de 詐欺）による被害件数・被害総額が増加しています。コミュニケーション（声掛け）による注意喚起の他に、取組や課題についてお知らせください。

住民自治組織名 市川市自治会連合協議会

調 査 票	
現状・取り組み状況	<p>【現状】</p> <p>○市内の令和4年中の電話 de 詐欺被害総額は2億176万円、127件で、市内でも被害は多発している。</p> <p>令和3年：1億5,451万円、被害件数は102件【取り組み状況】</p> <p>○特殊詐欺被害撲滅に関する協定書の締結（令和2年3月18日）</p> <p>市川警察署、行徳警察署、市川市自治会連合協議会等9者が被害根絶に向けて連携を一層強化し、市民の安全・安心の確保につなげることを目的に締結された。</p>
各市の特色・課題・今後の取り組み	<p>【課題】</p> <p>○高齢者への被害が多いが、自治会でどのような取り組みができるか。</p> <p>【今後の取組み】</p> <p>○自治会では、防犯パトロール、防犯カメラの設置等による、地域防犯力の強化を実施。</p> <p>○市に依頼して、自治会で出前出張講座を実施 （電話 de 詐欺防止等を目的とした消費者講座）</p> <p>○交番連絡協議会の実施（地域と警察の連携）</p> <p>○市から特殊詐欺対策電話機等購入費補助金の交付 （多発する電話 de 詐欺による被害を防止するため、迷惑電話防止機能付きの電話機等を購入した65歳以上の市民に購入費の一部を補助している。）</p>

【議題2】自治会の防犯活動について

各市の防犯活動の取り組みにおける課題や、状況をお知らせください。

また、特殊詐欺（電話 de 詐欺）による被害件数・被害総額が増加しています。コミュニケーション（声掛け）による注意喚起の他に、取組や課題についてお知らせください。

住民自治組織名 松戸市町会・自治会連合会

調 査 票	
現状・取り組み状況	<p>《松戸市の現状》</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話 de 詐欺の被害額は、令和5年11月末現在で約4億2千万円、被害件数は144件と県内でもワースト5に入る。 <p>《取り組み状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> 市で行っているパートナー講座「地域の防犯対策について」を町会で申請し、町会における定期的な防犯研修として実施している。 防犯協会により各地区に防犯指導員が置かれているが、指導員だけでの見回りでは足りないため、町会・自治会等が連携し、呼びかけを行っている。 <p>活動例)</p> <p>歳末警戒等の見回り（グリーンスローモビリティにイルミネーションを施し、サンタが同乗しお菓子を配りながらパトロールする事例も）、活動時に話題に取り上げて呼びかける、警察だよりの回覧、掲示物での啓発 等</p>
各市の特色・課題・今後の取り組み	<p>《課題》</p> <p>現状のとおり、被害が出ていることが課題である。</p> <p>《今後》</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後も防犯指導員と連携して呼びかけを行っていきたいと考えている。 市で行っている「電話 de 詐欺撃退機器（有料 2,000 円）の設置」について、各町会で周知徹底を行う他、市で配布している「簡易型自動録音機『録音チュー』（無料）」を町会として市へ申請し、会員へ配布しながら防犯意識の啓蒙活動を検討している。

【議題2】自治会の防犯活動について

各市の防犯活動の取り組みにおける課題や、状況をお知らせください。

また、特殊詐欺（電話 de 詐欺）による被害件数・被害総額が増加しています。コミュニケーション（声掛け）による注意喚起の他に、取組や課題についてお知らせください。

住民自治組織名 習志野市連合町会連絡協議会

調 査 票	
現状・取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的な防犯パトロール ・ 防犯カメラ設置 <p>（特殊詐欺について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 警察からの啓発チラシの配布や掲示 ・ 警察による防犯講習会の実施 ・ 町会・自治会等や学校など地域の団体が集う「まちづくり会議」に警察署職員を招き、地域の犯罪状況や対策について指導をいただいている ・ 電話は留守電の設定を活用し、相手がわからない電話には対応しない 携帯電話を持つ方はそちらに連絡を取るよう、役員会等の地域における会議で周知している ・ 民生委員や高齢者相談員が高齢者世帯を訪問し、生活相談等のほか、電話は留守電の活用や登録のない番号には対応しないなどを指導している
各市の特色・課題・今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS やメールに明るくない高齢者への周知徹底が難しい

【議題2】自治会の防犯活動について

各市の防犯活動の取り組みにおける課題や、状況をお知らせください。

また、特殊詐欺（電話 de 詐欺）による被害件数・被害総額が増加しています。コミュニケーション（声掛け）による注意喚起の他に、取組や課題についてお知らせください。

住民自治組織名 八千代市自治会連合会

	調 査 票
現状・取組 状況	<p>1. 現状について</p> <p>①防犯活動：防犯パトロールを昼間週1～2回実施、夜間パトロールは年4回程度実施中である自治会は以前に比べて、参加者が減っている。</p> <p>②防犯等注意喚起：自治会ニュースを発行している自治会は注意喚起記事及び交番便りとして、自治会ニュースに掲載（月1回発行）している。また、交番だよりや県警だよりを「掲示板」に掲載している自治会もある。 スマホ「デジタル回覧板」を導入している自治会では、ニュースの再掲示と緊急時には注意喚起情報を掲載している。</p> <p>③八千代警察署とタイアップして「電話 de 詐欺被害防止キャンペーン」を行ない、アンケートによる実態調査、警察官と一緒に家庭訪問して留守電機能の使用促進などに取り組んだ。詐欺を未然に防止できた事例の報告もあった。</p> <p>④警察の施策「電話 de 詐欺撃退対策」の録音機設置実証実験に参加している。</p> <p>2. 取組み状況</p> <p>①自治会内に市の補助金を利用して防犯カメラを設置した自治会もある。</p> <p>②サークル活動等を盛んにしてコミュニティを構成する事で防犯効果を期待している。</p> <p>③自治会内の防犯パトロールで、防犯灯の点検、危険箇所の確認、防犯の呼びかけ</p> <p>④学童のスクールガード</p> <p>⑤詐欺の実例講和を実施した自治会もあった。</p>
各市の特色・課題・今後の取組み	<p>1. 課題</p> <p>①ボランティア隊員（防犯・防災・美化）の減少並びに新規隊員の参加がない状況</p> <p>・サラリーマン世帯が多く、退職年齢の延長で、働く高齢者が多い事も影響している。</p> <p>②警察による定期的なパトロールも実施。強化を要請しているが限度がある。</p> <p>2. 今後の取組み</p> <p>①代替手段として「防犯カメラの設置」は、設置・維持費が高価、市補助は少なく、個々の自治会での設置は困難</p> <p>②行政による「防犯カメラ」設置条件の見直し等を行政に要請し、増設の要望していく必要がある。（市では70基の設置が完了しているので、増設計画はなしとの状況）</p> <p>③特殊な事例（ガス管工事）など、自治会だよりで緊急回覧をする。</p> <p>④親睦活動を通じ、ご近所付き合い、顔の見える自治会（地域）へ、特に挨拶の重要性を徹底していく。</p>